



上信越国境

コケ(の生えた)ナメが続く

長笹川白淵沢

棚橋

手頃な上に涼しかろうと、以前に計画したものに行かなかったこの沢を再計画したところ、田邊さんと栗原さんが加わり4人パーティとなった。久々に賑やかで楽しい山行になりそうだ。

8月29日(土):晴れ

野反峠は幕営禁止なので前夜は手前の道の駅で田邊さんと集合。そして暑くなる前に歩き出そうと、早朝に出発する。野反峠の登山者用駐車場はバイクのオフライダー達が集っていたのか賑わっていたが、我々が準備している間に移動して行った。

7時半前には弁天山方面に歩き始める。当初は弁天山を越えたコルから金山沢に下降する予定であったが、その先の方が良さそうとか、もっと楽な方がいいなど意見が飛び交い、結局枝沢から金山沢左岸の林道に下降した後、林道を進んで更に白淵沢出合に下降した。

白淵沢出合近くに十分な広さの幕場適地があったので、まだ10時前ではあったが予定通りここに泊まることにした。十分な焚火場とツェルトを複数張れるス

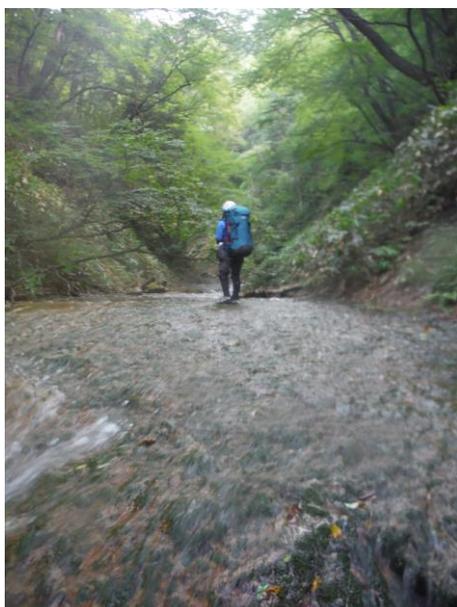
ペースがあるのは貴重だ。そして薪を十分に集め、早い時間から宴会開始。今日は天気良く、相当気温が上がっているようだが、ここは木々で日射しを遮られ快適であった。覚悟していた夕立にも遭わず、賑やかに夜は深けていった。

8月30日(日):曇り後雨

薪をくべながら寝ていたので焚火も点いていて、朝餉も早々に済ませて出発する。白淵沢に入って早々に手頃な滝が連発すると、続いて苔の生えたナメが次々と現れる。予想に反して幕場適地も散見された。二俣を左に進むと今度は岩が赤くなり小滝を越える。インゼルの右が赤いナメのようなのでそちらに進んでみると実は赤土で、ドロドロだった。

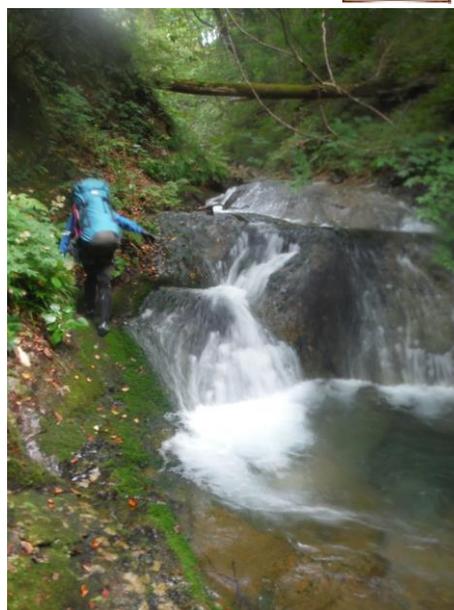
更に続く二俣を右に進むと10m滝が現れた。ホールドはあるものの、いかにも滑りそう。私だったらロープを引いていくところだが、栗原さんがたわしを使用しつつ、フリーで慎重に登って補助ロープを垂らしてくれた。3m滝、6m溜滝を登ると沢はだんだん笹藪に覆われ出す。まずは稜線を目指し、更にもう少し進むと登山道に出る。

高沢山に向かった際にすれ違った男女2人組に「仕事ですか？」と尋ねられたが、日曜に、このような格好で何の仕事に見えたのだろうか？高沢山にて雨が降り出し、雨宿りをした後、雨具を着て歩き出す。途中降ったり止んだりを繰り返していたが、最後は好天の野反峠へ戻ってきた。



コケナメその1

マイナーではあるが、ナメの綺麗な手頃な沢だった。メンバーが増えたので幕場が心配であったが、良い場所が得られ、楽しい山行となった。白かったり赤かったりと水質がやや微妙だが、大した問題とはならなかった。



コケナメその2

DATA

山行日 2020年8月29日(土)～30日(日)

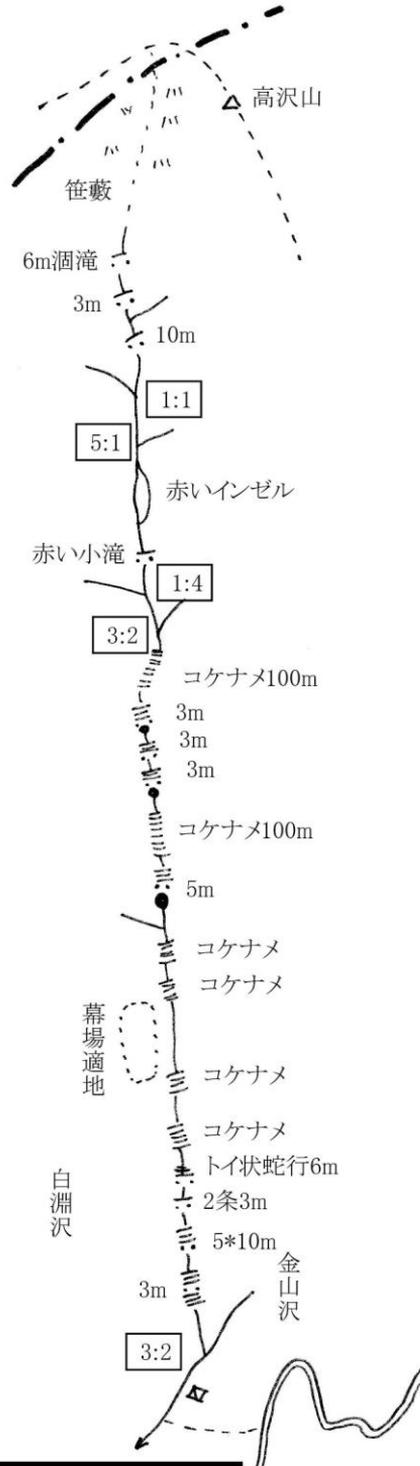
行程 8/29 野反峠(7:27)～林道(8:53)～白淵沢出合付近C1(9:51)

8/30 C1(6:07)～白淵沢出合(6:10)～二俣(7:26)～稜線(10:20)～高沢山(10:35/44)～エビ山(11:16/30)～野反峠(12:40)

グレード 1級上

地形図 野反湖、岩菅山

メンバー 棚橋(L)、田邊、栗原、他1



上信越国境/長笹川白淵沢
 【日時】 2020年8月29日(土)~30日(日)
 【メンバー】 棚橋(L)、田邊、栗原、佐貴
 【作図】 棚橋